

令和5年度 井の頭自然文化園 博物館実習生受入要領

井の頭自然文化園における令和5年度博物館実習については、下記の通りとする。

記

1 対 象

学芸員の資格取得を目指す者のうち、当園事業に関心をもつもの

2 実習の内容及び期間

(1) 主な実習内容

動物園の業務にかかわる実習（主に教育普及）

詳細については実習プログラム（参考）を参照すること

(2) 実習期間と定員

令和5年11月9日(木)～11月19日(日)（11月13(月)を除く）

定 員：4名

3 実習時間等

(1) 実習は原則として土・日及び祝日も行う

(2) 実習時間は原則として9時30分から17時15分までとする

ただし実習内容によって変更の可能性がある

（過去の例：課題作成の日は午前8時30分開始）

4 応募方法

(1) 申込み手続き

実習希望者は、下記の応募書類を教育普及係あてに郵送する。

応募書類を入れた封筒には「学芸員実習関係書類在中」と明記すること。

(2) 応募書類

① 実習申込票（当園所定の書類）

② 履歴書（大学所定書式、またはJIS規格に準拠したもの。略歴等記載が必要）

③ 作文

【テーマ：これまでにながあなたが博物館施設（博物館、科学館、動物園、植物園、水族館など）で体験した学びについて印象に残っていることをあげて、その理由と、井の頭自然文化園の博物館実習で学びたいことを述べてください。】

④ 返信用封筒（長形3号。表面に大学担当者及び住所を記入し、94円切手貼付。申込者1名につき、各1部とする。）1部受付期間

令和5年5月12日（金）必着

5 選考について

- ・実習生の決定に当たっては、実習申込票及び作文により選考する。
- ・結果は、当落にかかわらず郵送にて通知する(6月中旬予定)。
- ・応募書類は返却しない。こちらで責任を持って処分する。
- ・選考に関する問い合わせには応じない。

6 注意事項

- (1) 感染症予防の為、麻疹(はしか)の予防接種を受けたことのない(受けた記憶がない)者は、実習開始2週間前までにワクチン接種の必要がある。未接種の場合は実習がうけられない。ただし、過去に麻疹にかかったことがある者は接種の必要はない。
- (2) 家畜伝染病発生予防の為、実習開始日の前1週間以内に海外から帰国または入国した者は、飼育管理エリアへの立ち入りはできない。また過去2ヶ月以内に海外渡航された者は、日程・地域などを必ず申告すること。
- (3) 家畜伝染病発生予防の為、実習日は来園前に家畜等を扱ったり、野生動物に接触することがないようにすること。なお、やむを得ない事情がある場合には、選考後、事前に相談すること。
- (4) 実習日程や内容については、新型コロナウイルス感染症、高病原性鳥インフルエンザ、豚熱等、感染状況によって予定通りの実施が難しい場合がある。
- (5) 過去に当園の学芸員実習に参加したことのある者については、本実習での受け入れは行わない。
- (6) 実習期間と授業やゼミが重なり、決定通知後に実習をキャンセルするケースが見受けられるため、申し込みにあたっては、学校のスケジュールとよく照らし合わせ、キャンセルすることのないように十分な事前確認をすること。
- (7) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実習当日に「咳・発熱(37.5℃以上)の症状がある方」「当日体調の悪い方」は参加を見送ること。マスクの着用については園の規定に従うこと。

7 実習生の権利・義務

- (1) 実習生は、実習期間中に実習生としての指導を受ける他、何らの特権を有しない。
- (2) 実習生は、実習を受けた結果としての何らの権利・特権を生じない。
- (3) 実習生は、職員の指示に従い、誠実に実習を受けること。
- (4) 実習生は、実習中に知り得た情報に関して、それを公表してはならない。
- (5) 実習生が、期間中に負傷疾病などの事故にあっても当園側への補償責任は一切応じない。
(事前に誓約書を提出していただきます)
- (6) 実習中、実習生の不注意により、当園に損害を与えた場合、本人又は依頼者の責任に於いて弁償すること。なお、その内容については、その都度、園と協議の上決定する。
(事前に誓約書を提出していただきます)
- (7) 実習生は、実習中、初日に配布する名札を常時着用し、求められた場合は速やかにこれを提示すること。

- (8) 実習が終了した者は、終了後2週間以内に実習レポート（1200字以上・A4・形式自由）を提出すること。

8 決定後の手続き

(1) 実習受諾書の送付

実習決定者は博物館実習についての受諾書を、選考結果の通知後、所定の期日までに郵送すること（当園所定の書式）。

郵送がない場合は実習を辞退したとみなします。

(2) 実習依頼の送付

実習決定者および所属大学は、それぞれ次の書類を教育普及係あてに郵送すること。

(a) 必要書類

【所属大学】

- ・実習依頼書（実習決定者所属大学学長名、又は学部長名等）

【実習決定者】

- ・誓約書（当園所定の書式もしくは、所属校で同内容のものがあれば、そちらでも可）

(b) 送付期限

実習決定通知に記載

（期限までに送付が無い場合は、辞退したものとする。）

9 担当、問い合わせ先

（公財）東京動物園協会 井の頭自然文化園

教育普及係 田中・金原

住 所：〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山 1-17-6

電 話：0422-46-1100（月曜休園） 9：00～17：00

私は、令和 5 年度井の頭自然文化園博物館実習生受入要領に基づき、以下の通り博物館実習申込票を送付し、博物館実習に応募いたします。

記入日 令和 年 月

令和 5 年度 博物館実習申込票

※住所・学年・年齢等は令和 5 年 4 月 1 日現在で記入すること。

ふりがな 氏 名			男 ・ 女		歳
学校名 学部・学科 学年					
連 絡 先	現住所	〒 電 話 E-mail			
	実習中の 住 所	電 話			
以下の質問にお答え下さい。					
①今回の実習は学校の単位に認定されますか。 (はい ・ いいえ)					
②以前、当園に来たことはありますか。 (はい ・ いいえ)					
③アレルギーはありますか。 (はい ・ いいえ)					
はいの場合→具体的に ()					
④はしかの状況 発症あり ・ 発症なし ・ ワクチン接種済み ・ ワクチン未接種					
⑤以前、動物園等で実習またはアルバイト等の経験がありますか。(はい ・ いいえ)					
はいの場合 →以下に、施設・期間・簡単な内容を記載すること					

R5 博物館実習プログラム(参考)

令和5年11月9日(木)～11月19日(日)の10日間

9:30～17:00実習時間 9:30～17:00

※ 過去のプログラムをもとに作成した参考プログラムです。内容は変更する場合があります。

日程	曜日	時間		内容
11月9日	木	AM	9:30～10:20 10:30～12:00	園長あいさつ・アイスブレイク(自己紹介) 概要説明・ガイダンス 講義『動物園の役割』
		PM	13:00～15:00 15:00～15:15 15:15～16:45	事務所、本園見学 休憩 分園見学
11月10日	金	AM	9:30～9:50 9:50～10:50 11:00～12:00	オリエンテーション 彫刻園見学 講義『デザインのお話』
		PM	13:00～15:00 15:00～16:30	講義『教育プログラム・動物園で伝える』 プランニングシートの使い方 園内自由見学・課題展示の決定
11月11日	土	AM	9:30～10:30 10:45～12:15	調査・集計方法の確認 来園者の様子を調査
		PM	13:15～14:45 15:00～16:00 16:00～	来園者の様子を調査 調査結果をまとめる 調査結果共有(10分×4人)
11月12日	日	AM	9:30～12:00	プログラム参加
		PM	13:00～16:00 16:00～17:00	プランニングシート作成 確認・ふりかえり
11月13日	月	休日		
11月14日	火	AM	9:30～	プランニングシート作成 制作開始
		PM	13:00～16:00 16:00～17:00	制作 ふりかえり
11月15日	水	AM	9:30～	制作
		PM	13:00～16:00 16:00～17:00	制作 ふりかえり
11月16日	木	AM	9:30～	井の頭小? 制作の進捗によっては制作
		PM	13:00～15:00 15:00～16:00 16:00～17:00	制作 園長との座談会 ふりかえり
11月17日	金	AM	9:30～	制作
		PM	13:15～ 16:00～17:00	制作・集計方法の検討 展示物の最終確認・ふりかえり
11月18日	土	AM	10:15～11:00 11:15～12:00	【A案】掲示、調査 【B案】掲示、調査
		PM	13:00～13:45 14:00～14:45 14:45～15:00 15:00～17:00	【A案】掲示、調査 【B案】掲示、調査 他の人のものも見る データの集計
11月19日	日	AM	9:00～	分析、発表資料作成
		PM	14:00～16:00 16:00～17:00	それぞれ結果報告(20～30分ずつ) ふりかえりとまとめ